

農地整備の役割

- 農地整備は、農業生産性の向上及び農業構造の改善を実現することにより、食料供給力の確保に重要な役割を果たすとともに、消費者余剰の増加により国民経済に貢献。
- 農業外の役割として、土地利用の秩序化の機能を果たすとともに、水田整備による国土の保全・防災を通じ健全な水循環を形成。

農業生産上の役割

農業生産性の向上

- ・ 労働生産性の向上
- ・ 土地生産性の向上
[冷害被害の軽減]
[作物品質の向上]

農業構造の改善

- ・ 担い手の育成
- ・ 農地利用集積の進展
- ・ ほ場整備による農地利用集積効果の持続性



土地利用の秩序化

- ・ 非農用地の創出
- ・ 区画整理による農地の適正利用
(虫食いの耕作放棄の回避)

国土保全機能の増大

- ・ 土壌侵食・土砂崩壊の防止
- ・ 洪水の防止
- ・ 水源の涵養

多面的な役割

食料供給力(自給力)の確保・強化
[耕作放棄の防止]

国民経済的な効果(消費者余剰の増加)
(3300億円/年の消費者余剰増加)*

地域の活性化と国土の保全・防災

国民生活上の役割

* 平成12年の米価及び供給量を基準とした推計